

投 稿 規 程

(1975 年 11 月制定)

1. 投稿は松本歯科大学学会員に限り、次の分類で受け付ける。

i) 総説, ii) 原著論文, iii) 臨床報告, iv) その他

2. 投稿は以前に他の雑誌に発表したものを除く。また総説は原則として編集幹事会より依頼するものとする。

3. 原稿は和文横書とし、専門用語以外は当用漢字・新かなづかいとし、外国の人名・地名は原語とする。本文中の外国語は、かならずタイプライトするか活字で記入する。用紙はB列5番400字詰原稿用紙とする。

4. 単位記号は下記の例により、数字はアラビア数字とする。

mm, μ , Å, cm², l, g, sec, °C, cal, A, V, % など

5. 図表は白紙または青(黄)色方眼紙に黒インクまたは墨汁で書き、写真は手札版以上の大きさとし、いずれもその挿入場所を本文欄外に記入する。また各図表・写真ごとに著者名を記入しておく。

6. 総説, 原著論文, 臨床報告, その他にはいずれも英文による表題, 著者名, 所属および内容抄録とこれに対応する和文原稿を付けること。英文抄録は冒頭に Summary と記し、ダブルスペースで別紙にタイプライトする。ただし総説, 臨床報告, その他の場合には、抄録を省いてもよい。

7. 図表・写真の説明はできるだけ英文にする。

8. 文献は、著者名(姓, ラストネーム)のアルファベット順に一連番号を付して、次の如き体裁で記載する。

i) 雑誌の場合。著者名(発行年)表題, 雑誌名, 巻:(号・通巻ページのない場合のみ):最初のページ~最後のページ。

なお、著者が複数の場合も全て書くこと。また雑誌の略名はその雑誌の指定する略名を使用するが、それが無い場合には下記による。

和雑誌 "日本自然科学雑誌総覧" 1969

洋雑誌 "World Medical Periodicals" 3rd ed. 1961, Supplement 1968

(例) 2) Norkus, R. G., White, N. S., Thomas, R. F. and Schulhof, J. (1975) Application

of a lateral compression clamp in the management of mandibular fractures. Oral Surg. 39: 2-13.

ii) 単行本の場合。著者名(発行年)書名, 版数, 引用したページまたは最初のページ~最後のページ, 発行所名, 発行都市名。

(例) 1) 花沢 鼎(1932)歯科病理学, 5版, 382~396. 歯科学報社, 東京。

9. 本文中の著者名等(2名までは姓を書き、それより多い場合には最初の著者の姓のみとし、その後、ら, または, et al. を付ける)の肩に文献番号を付ける。

10. 掲載順序は、総説, 原著論文, 臨床報告, その他とし、それらの中では、原稿の受付順を原則とする。

11. 掲載料は論文1編につき、本文刷り上り5ページまでを無料とし、これを超過した場合には超過料を申し受ける。図版は原稿1編につき合計300cm²(約1ページ分)までを無料とし、それ以上の分についてはその実費を申し受ける。カラー写真およびトレース費は全額を著者負担とする。

12. 著者校正は原則として3校までとするが、郵送による場合には初校のみとする。校正中に字句をいじりく変更, 追加, 削除することを厳禁する。

13. 別刷は総説にかぎり50部を無料とするが、それ以外は著者の負担とする。所要部数は原稿の第1ページに明記すること。

14. 原稿の宛先は下記の通りで、ここに持参または書留郵便で送られたい。

〒399-07 塩尻市広丘郷原1780 松本歯科大学内
松本歯科大学学会「松本歯学」編集部

15. 原稿の到着日を、原稿受理日とする。

16. 原稿の採否は編集幹事会に任されたい。

編集幹事長

北村勝衛

編集幹事

枝 重夫(主任), 近藤 武

待田順治, 野村浩道

佐藤勝也, 高橋重雄

安田英一 (ABC順)